



2020年11月18日

各位

会社名 株式会社 エプロ
代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
(コード番号 2311 東証第一部)
問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
(TEL. 03-6853-9165)

当社出資先である ENECHANGE 株式会社の東京証券取引所マザーズへの上場承認に関するお知らせ

当社出資先である ENECHANGE 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO 城口 洋平、以下「エネチェンジ」）は、2020年11月18日に東京証券取引所マザーズへの新規上場が承認されましたのでお知らせいたします。なお、上場日は2020年12月23日を予定しております。

1. エネチェンジについて

エネチェンジは「エネルギーの未来をつくる」をミッションに、エネルギー業界に変革を促す「エネルギーの4D（※）」を事業領域とする「エネルギープラットフォーム事業」、「エネルギーデータ事業」を展開しているエネルギーテック企業です。

- (※) ①規制緩和・競争原理の導入による自由化 (Deregulation)
②スマートメーター設置に伴うデジタル化 (Digitalization)
③再生可能エネルギーの出力変動の予測・制御技術による脱炭素化 (Decarbonization)
④電気自動車・蓄電池を組み合わせたスマートグリッド技術による分散化 (Decentralization)
を表します。

エネルギープラットフォーム事業においては、世界中の人々がより自分に合ったエネルギー利用を実現できる世の中に変えるため、マーケティング・エネルギーデータ解析技術「ENECHANGE TECHNOLOGY for DEREGULATION」を活用した様々なサービスを展開し、「自由化によるエネルギー革命」を推進しています。

エネルギーデータ事業においては、エネルギービジネスを変革するクラウド・AI技術サービスとして、「ENECHANGE TECHNOLOGY for DIGITALISATION」を世界中のエネルギー事業者を提供することでエネルギー事業の効率性・生産性を高め、「デジタル化によるエネルギー革命」を推進しています。

詳細につきましては、東京証券取引所ウェブサイトの新規上場会社情報をご覧ください。

<https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/index.html>

2. エネチェンジと当社グループの関係

エネチェンジは当社の代表取締役グループ CEO である岩崎辰之が、2013 年に英国で創業した会社が母体となり、日本における電力小売り自由化を見据え 2015 年に日本法人として設立した会社であります。そうした経緯もあり、エネチェンジ設立以来、出資だけでなく様々な形で事業支援を行ってまいりました。今後はエネチェンジの強みであるエネルギーデータの AI 解析技術やクラウドサービスと、エプロコが保有するエネルギー分野の知財を掛け合わせることで、両社が共に事業成長できる Win-Win の関係構築を図ってまいります。

3. 出資先の概要

社 名	ENECHANGE 株式会社
代 表	代表取締役 CEO 城口洋平
設 立	2015 年 4 月 27 日
本 社 所 在 地	東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3F
資 本 金	890 百万円 (2020 年 9 月 30 日現在)
決 算 期	12 月
事 業 内 容	エネルギープラットフォーム事業 エネルギーデータ事業
U R L	https://enechange.co.jp/
当社株式保有割合	3.81% (2020 年 9 月 30 日現在) (保有株数 300,000 株)

4. 業績予想への影響

ENECHANGE 株式会社の新規上場にあたり、当社保有の ENECHANGE 株式について含み益の発生が見込まれますが、当社は上場時における株式売出しに参加せず、中長期で保有する方針であるため、2020 年 12 月期通期業績予想数値に対する影響はございません。

以 上